

シンポジウム

危険ドラッグの正体,現状と今後

日時：平成28年5月17日（火）13：30～18：00

会場：日本学術会議 1F 講堂

東京都港区六本木7-22-34

地下鉄 千代田線 乃木坂駅 5番出口

主催：日本学術会議 トキシコロジー分科会

共催：日本中毒学会、日本毒性学会、日本薬学会、他

座長

坂本 哲也（帝京大学救命救急センター）

菅野 純（日本学術会議連携会員、トキシコロジー分科会委員長）

- 13：30 開会の挨拶 菅野 純
- 13：40 共催の挨拶 福本 真理子（北里大学薬学部）
- 13：50 危険ドラッグによる急性中毒の実態
上條 吉人（埼玉医科大学病院ER・中毒センター）
- 14：30 危険ドラッグの依存性と精神毒性－覚せい剤・大麻との比較－
成瀬 暢也（埼玉県立精神医療センター）
- 15：10 休憩
- 15：40 危険ドラッグ乱用患者の心理社会的特徴
松本 俊彦（国立精神神経医療研究センター）
- 16：20 危険ドラッグ流通実態の変化
花尻（木倉）瑠理（国立医薬品食品衛生研究所）
- 17：00 総合討論
（司会）坂本 哲也（帝京大学救命救急センター）
（コメンテーター）演者4名、姫野誠一郎（徳島文理大学）
- 18：00 閉会

参加費： 無料、事前登録不要

問合せ先： 日本学術会議トキシコロジー分科会シンポジウム事務局

（〒060-0818 札幌市北区北18条西8丁目 北海道大学大学院獣医学研究科毒性学教室内）

E-mail: drug-symposium@vetmed.hokudai.ac.jp